

# 川崎市の求める教師像

川崎市の教員に必要な

資質や能力は？



# 4つの教師像

01

子どもの話に  
きちんと  
耳を傾ける  
ことができる



02

子どもと  
一緒に考え  
行動する  
ことができる



03

子どもに  
適切な  
アドバイス  
を与える  
ことができる



04

教材  
研究  
がきちんとできる



# 川崎市の求める教師像

①子どもの話に  
きちんと耳を傾ける  
ことができる



聴く力・聞き出す力



子どもと教員との良好な人間関係づくりは児童生徒指導の前提となります。「傾聴」「受容」「共感」を基本とする指導ができる教員、子どもの話をしっかりと受け止め、気持ちを汲み取りながら聴く力を求めます。

# 川崎市の求める教師像

②子どもと  
一緒に考え行動する  
ことができる



## 気づく力・行動力

子どもが出しているサインや、サインを出せずに困っている子どもに気づくことが大切です。子どもと誠意をもって関わる行動力と、関わるなかで子どもの理解を深めていく力を求めます。



# 川崎市の求める教師像

③子どもに  
適切なアドバイスを  
与えることができる

判断力・対話力

子どもたちが自ら課題に気づき、考え、行動する、そのはたらきかけが本当の支援・指導・アドバイスです。「いつ・何を・どのように」するか、教師の判断力と対話力を求めます。



# 川崎市の求める教師像

④教材研究が  
きちんとできる

目的意識・向上心

子どもができた、わかったと感じる授業をつくることが大切です。身に付けさせる力、教材、展開、評価など目的意識をもって教材研究する教師を求めます。授業を見直し改善を図ろうとする意欲が授業力の向上に繋がります。



川崎市の教職員  
として着任時に  
求められる  
資質・能力

ステージ0

川崎市の教職員を目指す学生や社会人(非常勤講師を含む)

子どもに寄り添い、子どもの願いを受け止め、子どもに意欲と感動を生み出していくことのできる教師を目指す

川崎市が着任時に求める教師像

- 子どもの話にきちんと耳を傾けることができる教師
- 子どもと一緒に考え行動することができる教師
- 子どもに適切なアドバイスを与えることができる教師
- 教材研究がきちんとできる教師

○教職を担うにあたり、教職員として必要となる素養を身に付ける

教育に対する真摯な姿勢と子どもへの深い教育的愛情をもち、教職員として求められる資質・能力の基盤を形成します。

基礎的 資質・能力	教職員として学び続ける力	自ら学ぶ姿勢を持ち、社会の状況を把握して、変化に対応し、教職員を目指して成長し続けるために学び続ける
	人間性を高め続ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育に対する使命感や熱意、子どもに対する責任感や深い愛情を持っている</li> <li>適切な人権感覚及び社会人としての礼儀や規律を身に付けている</li> </ul>
	社会性を高め続ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会人として、適切な表現力やコミュニケーション能力を持っている</li> <li>他者を受け入れ共感し、良好な人間関係づくりや協議することの大切さを理解している</li> </ul>
	自らを律する	<ul style="list-style-type: none"> <li>自身の健康管理と基本的な生活習慣の維持に努めている</li> <li>法令や規則、時間や提出期限等の順守等、自己管理に努めている</li> </ul>

教員としての専門的 資質・能力	学習指導等	授業を計画する力	<p>学習指導要領等を確認し、学習指導に必要な基礎的な知識について理解するとともに、授業の目標を明確にし、目標の実現に向けた指導展開を踏まえた授業づくりを意識して授業を計画しようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが学習意欲を持ち、子どもを中心とした「わかる授業」を実践するために、子どもの学習状況や実態を把握し、教材研究を行う大切さを理解している</li> <li>授業計画に基づいた学習指導案を作成することができる</li> <li>学習状況目標に準拠して評価し、それを指導に生かすことの趣旨について理解している</li> <li>子どもの特性等を理解することやそれに応じた指導方法を考えることの大切さを理解している</li> <li>子どもの理解を助ける等のために、GIGA端末等のICT機器や教材教具を取り入れることが効果的であることを理解している</li> </ul>
	児童生徒指導等	子どもを理解する力	<p>子どもの発達段階と子ども一人ひとりの実態把握の必要性について理解し、子ども一人ひとりに向き合い、子どもの話に耳を傾け、子どもと一緒に考え行動しようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもとの信頼関係や子ども相互のよりよい人間関係を育てるために、子ども一人ひとりを理解し、一人ひとりを生かしながら、集団として成長させるための指導の大切さを理解している</li> <li>特別な配慮や支援を必要とする子どもの特性を認め、一人ひとりのニーズに応じた指導を行う必要性を理解し、その方策を考えようとしている</li> <li>子どもの個々の教育的な課題を捉え、状況に応じて子どもにアドバイスを与えることの大切さを理解している</li> <li>情報モラル及び情報セキュリティの基本的な知識を確認し、子どもへの指導方法を考えることの大切さを理解している</li> </ul>
	マネジメント	組織を意識できる力	<p>学年組織や校務分掌等、学級担任の役割や仕事内容を理解し、組織の一員として行動しようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周囲の意見を聴き、適切なコミュニケーションを図りながら、集団の中で、協働的に行動することの大切さを理解し、連携・協働を大事にして行動しようとしている</li> <li>学校において保護者や地域等と積極的に関わることの必要性を理解し、普段から意識的に行動している</li> <li>子どもの安全安心を大切にし、学校で起こりうる危険や問題について未然に考えることの大切さを理解している</li> </ul>

# 参考資料「かわさき教育プラン」

## わたしたちの教育プラン

個性を生かした教育のために

### 「キャリア在り方生き方教育」

一人ひとりの将来の社会的自立に向け、必要な能力や態度を育てる教育です。社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を最大限発揮しながら、自立して生きていくために必要な能力や態度を育てる教育であり、子どもたちの社会的自立や共生・協働の精神を培う観点から、各学校における教育活動を幅広く見直し、これまでの取組を価値づけ、改革していくための理念です。

### 基本理念

夢や希望を抱いて  
生きがいのある

人生を送るための礎を築く



### 基本目標

自主・自立

共生・協働

変化の激しい社会の中で、誰もが多様な個性、能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り拓いていくことができるよう、将来に向けた社会的自立に必要な能力・態度を培うこと

個人や社会の多様性を尊重し、それぞれの強みを生かし、ともに支え、高め合える社会をめざし、共生・協働の精神を育むこと

### 基本政策

#### 学校数

小学校	114校
中学校	52校
高等学校	5校
特別支援学校	3校

「かわさき教育プラン」は約10年間の教育施策の方向性を表すものであり、めざすべき基本理念や基本目標などを実現するための教育に関する基本計画です。どのような社会状況においても、夢や希望を抱き、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動しながら、いきいきと躍動する市民を育て、一人ひとりがお互いを尊重し、支え合い、高め合いながら共に生きる社会をつくることをめざします。

### 1 人間としての 在り方生き方の軸をつくる

自己有用感や規範意識、人と関わる力、社会的自立に向けて必要な能力を身に付け、夢や希望を抱き、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動しながら、いきいきと躍動する市民を育て、一人ひとりがお互いを尊重し、支え合い、高め合いながら共に生きる社会をつくることをめざします。



### 2 学ぶ意欲を育て、 「生きる力」を伸ばす

学ぶ意欲を高め、「確かな学力」「豊かな心」「やまなこ」をバランスよく育み、将来の困難な社会を生き抜くために必要な「生きる力」を確実に身に付けることをめざします。



### 3 一人ひとりの 教育的ニーズに対応する

障害の有無や生まれ育った環境に関わらず、すべての子どもが、いきいきと個性を發揮できるよう、一人ひとりの教育的ニーズに適切に対応していく教育（支援教育）を学校教育全体として推進します。



### 4 良好な教育環境を 整備する

地域における子どもたちの見守りや、防災・安全などにより、学校安全を推進します。施設長期保全計画に基づき改修工事やデータ設置などバリアフリー化の取組を進め、多くの学校の教育環境を早期に改善し、安心して快適な教育環境を整備します。



### 5 学校の教育力を 強化する

地域とともにある学校づくりを推進し、研修等を通じて教職員一人ひとりの資質向上を図るとともに、教職員が子どもたちと向き合い、本来的な業務に一層専念できる体制を整えることで、学校の教育力を高めます。



### 6 家庭・地域の 教育力を高める

各家庭における教育の支援や、大人も子どもも学び合い、育ち合うための環境づくりを推進し、家庭・地域の教育力の向上を図ります。



### 7 いきいきと学び、 活動するための環境をつくる

市民の自主的な学びの機会を提供し、つながる学びや、学びを通じた出会い、ともに、地域における生涯学習の担い手となります。社会教育施設について市県民局等と連携し、施設更新を進めるとともに、学効活用などを推進し、学びの充実を図ります。



### 8 文化財の保護・活用と 魅力ある博物館づくりを進める

「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、国、道、市町村指定文化財をはじめとする文化財の保護・活用を推進します。日本民家園及びかわさき宇宙と緑の科学館の博物館活動の充実により、施設の更なる魅力向上を図り、本市の魅力と発信します。

